



# 令和7年度 第1回学校運営協議会 開催報告書

R7.8.6 浜田ろう学校管理職

令和7年度 島根県立浜田ろう学校 第1回学校運営協議会が開催されましたので報告します。

## 1. 令和7年度 学校運営協議会について

テーマ 学校と地域が繋がることで なにがうまれるのか、なにをうみだしたいのか？

～ 浜ろうフェスティバルの企画をとおして ～

本年度の委員の皆様 ※五十音順(敬称略)

	いとう やすたけ 伊藤 康丈	一般社団法人イワミノチカラ代表理事
	こまつ きょうこ 小松 京子	県西部視聴覚障害者情報センター所長
	たなか たけし 田中 岳志	浜田市立三階小学校長
★会長	はまの せいいちろう 濱野 靖一郎	島根県立大学地域政策部准教授
	ふかわ やすえ 府川 要之	セブンイレブン浜田国分店代表
	ふくしま あきひろ 福島 朗博	やすぎ保育園園長
	みやき りゅういち 宮木 竜一	唐鐘自治会長
	やまぐち やすひろ 山口 康弘	浜田市教育委員会学校教育課長
★副会長	やまざき りえ 山崎 理江	浜田ろう学校PTA役員



## 2 R7年度 はまろうフェスティバルについて

日時: 令和7年9月27日(土) 午前9時30分開場

場所: 島根県立浜田ろう学校

主な企画(予定): 体験ブース、美味しいマルシェ、特別展示&国際交流、スタンプラリー、海の見えるカフェ、生徒からの提案による地域ガチャなど

## 3 協議

以下のことについて、委員の皆様と協議しました。

### (1) はまろうフェスティバルであつたらいいもの

・来場者向けのくつろげる空間(ベンチ、荷物置き場)の設置 ・聴覚に障がいのある方も楽しめる音楽の提供方法(手話歌、映像、振動活用) ・ボランティアへの事前共有や食事提供の改善など

### (2) 学校と地域の繋がりにあるものとは？

- ・ 地元就職機会の増加: 児童生徒が地域を理解し、地元での選択肢を増やす。
- ・ 安心して暮らせるまちづくり: 障がいのある人が暮らしやすい環境は、誰にとっても住みやすいまちに繋がる。例)音をランプで知らせる補助具の標準化)
- ・ ろう学校の魅力発信: 「敷居が高い」イメージを払拭し、「個別の学び」や「きこえのこと」を体験できる場の良さを地域に伝える。
- ・ 地域との Win-Win の関係構築: 県立大学の学生など地域からのボランティアを積極的に受け入れ、双方にとって学びのある関係を築く。
- ・ 「唐鐘ガチャ」提案: 地域課題解決のため、地域店舗のサービス券などをカプセルに入れ、地域活性化を目指す生徒からの提案がありました。

\*\*\*\*\*

委員の皆様には、学校外の視点から気づきをいただきました。ありがとうございます。

本年度の学校運営協議会の予定は、9月27日(土)9:00~12:00、11月7日(金)13:30~15:30、2月27日(金)13:30~15:30です。よろしくお願いいたします。